

今後のGIの展開方向

今後のGIの展開方向

- GI制度について、農林水産物・食品の輸出拡大や所得・地域の活力の向上に更に貢献できるよう、多様な製品のGI登録と波及効果の高いGIプロモーションを展開。
- GIマークという統一ロゴの下、GI製品の名称・ブランドを保護しつつ、成功事例の横展開、市場展開を通じ、GIそのものの認知を高め、全体として「GIブランド」を確立。



「成功事例」を
ひろげる

輸出を含め、優良事例の
創出・横展開

市場におけるGIの露出の拡大

波及効果の高い
プロモーション

製品のフィールドを
ひろげる

多様な製品の
登録

登録のフィールドを
ひろげる

真に価値あるGIブランドへ

— 地域産品・日本産品のマーケット拡大、所得・地域の活力の向上 —

日本地理的表示協議会 (Japan Geographical Indication Council (JGIC)) について

令和4年1月19日 設立

目的

全国のGI登録団体の団結を図り、GI登録団体の連携によるGI製品の販売や輸出等を促進することにより、GI登録団体の活動活性化とGI制度の認知度向上を図る。

構成

- ・顧問：森山裕氏(元農林水産大臣)
- ・会長：村田吉弘氏(一般社団法人全日本・食学会 理事長)
- ・副会長：寺沢寿男氏(みなみ信州農業協同組合 代表理事組合長)
- ・会員：GI登録団体(100団体)
- ・協力会員：GI登録団体の活動に協力する団体等(食品産業、料理人、商工、金融、流通、酒類GI、行政等)(99団体)



※令和4年10月現在

活動

GI登録のメリットの拡大に向けて、関係業界とのコラボなど波及効果の高いプロモーション

情報発信の強化

- 料理人との連携によるレストランフェア
⇒レストランでGI食材を活用



- 百貨店フェアの展開



令和3年11月
@仙台藤崎百貨店

販路拡大・販売促進

- GI産品ネット販売サイトの立上げ
⇒食品販売会社と連携

豊洲 TOYOSU うまいもん 国
TICHIBA

- ふるさと納税サイトとの連携



新商品開発支援

- 外食・食品企業、観光業界とのコラボ商品の開発促進や必要なマッチング、実需者へのプロモーション活動支援

交流促進

- 会員の課題に応じた勉強会

GI制度の認知度向上
GI登録団体の活動活性化

(参考) レストランフェア (著名シェフとのコラボ)

- ・ (一社)全日本・食学会と連携し、食学会所属の著名シェフの店舗においてGI産品を活用したレストランフェアを実施(東京(10月)、大阪(11月)、中部(1月)の3箇所で各4店舗=全12店舗で実施予定)。
- ・ GI産品の潜在力を引き出す加工品(惣菜、スイーツ等)のレシピ開発も検討。



(写真はイメージ)

(参考)ECサイト販売(流通とのコラボ)

- ・(株)食文化が運営するECサイト(豊洲市場ドットコム)内に開設したGI産品特設コーナーの掲載産品を拡充。
- ・ふるさと納税サイト「さとふる」と連携し、GI制度の紹介ページと取扱産品をつなげることで、制度の認知度向上、普及を推進。

豊洲 TOYOSU ICHIBA

GI 特産品「ブランド」通販 お取り寄せ

日本 GEOGRAPHICAL INDICATION 日本 地理的表示 GI

日本のお墨付き産品

地理的表示(GI)保護制度とは、風土や伝統が育んだ特色ある地域産品を保護する制度です。

地域には長年培われた特別な生産方法や気候・風土・土壌などの生産地の特性により、高い品質と評価を獲得するに至った産品が多く存在します。これら産品のうち、品質、社会的評価その他の確立した特性が産地と結び付いている産品について、その名称を知的財産として保護する制度が「地理的表示保護制度」です。

<p>6/24~25出荷 産地 生みやきササゲ(産地) 半身(ト)A 約800g 生食用 産地 冷蔵 冷蔵 冷蔵 冷蔵 冷蔵 冷蔵 冷蔵 冷蔵 冷蔵 冷蔵</p> <p>3,200円(税込)</p> <p>販売中 在庫数 95</p> <p>豊洲市場ドットコム 商...</p>	<p>6/13~25出荷 [GI産品] 加賀丸いも 特秀(石川県産 4個入り)約2kg (1玉500gUP) ※常運</p> <p>5,400円(税込)</p> <p>販売中 在庫数 8</p> <p>販上農業協同組合</p>	<p>名産品の認定が可産です</p> <p>【新物】抽出しいりからこぼれ汁(1本250g前後) ※冷蔵 [GI産品]</p> <p>3,024円(税込)</p> <p>販売中 在庫数 無</p>	<p>名産品の認定が可産です</p> <p>【GI産品】毎珠果産「特別栽培 あおぞらカス 果実」500g スター(ワチ入) ※冷蔵</p> <p>2,400円(税込)</p> <p>販売中 在庫数 46</p> <p>あおぞらカスの会</p>	<p>名産品の認定が可産です</p> <p>【GI産品】鹿児島県の豊後県産「瓶元のさす天寿(3年以上熟成・純米)」1本200ml ※常運</p> <p>1,620円(税込)</p> <p>販売中 在庫数 無</p> <p>鹿児島県天徳酒造...</p>
---	---	---	---	--

さとふる

『ふるさと納税』ホームページ > 『地理的表示(GI)保護制度』は、「ここにしかない!」を証明し守ってくれる制度

『地理的表示(GI)保護制度』は、「ここにしかない!」を証明し守ってくれる制度

地理的表示(GI)保護制度について
「ここにしかない!」を証明し守ってくれる制度

全国に流通している農産品や食品の中には、他地域の同種の産品との差別化・高付加価値化により、もはや産品の名前そのものに価値が認められる、いわゆる「ブランド産品」と呼ばれるものが数多く存在します。これらのブランド産品が持っている価値を、国が認め、地域共有の財産として保護してくれるのが「地理的表示(GI)保護制度」です。

地理的表示(GI)保護制度とは?

地域の風土に根付いた独自の環境や古くから伝わる製法で作られる、唯一無二の個性を持った農産品や食品たち。たとえば「神戸ビーフ」、「市田柿」、「夕張メロン」などが思い浮かびます。これらの産品に代表されるような、生産地の持つ自然的・人的条件(気候・自然環境・伝統的な技法など)に紐づいた特性を持つ伝統的な産品の名称(地域ブランド)を、国が地域共有の知的財産として保護するのが「地理的表示(GI)保護制度」です。

GI産品とコラボしませんか？

メリット

1

商品開発が容易になる
(「季節限定」「地域限定」)

メリット

2

原料調達が安定
(安定した品質、一定のロット)

メリット

3

SDGsにつながる
(地方創生、地元密着、地産地消)



みやぎサーモン × JR東日本

JR東日本フーズとの共同開発により、押し寿司弁当を東京駅と仙台駅にて数量限定販売。売行きが好調であったことから、現在まで継続して販売中。



辺塚だいたい × キリンビール

地域の特産果実でつくる、キリンビール株式会社の「いいね！ニッポンの果実。氷結®」シリーズにおいて、期間限定販売(完売)。鹿児島県内一の繁華街のご当地ハイボール「天文館ハイボール」の原料にも使用されている。



今金男しゃく × 湖池屋

日本の風土・文化が生み出す素材を発信する「湖池屋フライドポテト」のシリーズにおいて、2019年から季節限定販売。



全国のGI産品 × 豊洲市場ドットコム

豊洲市場に集まる産品を一般消費者に紹介・販売するECサイト「豊洲市場ドットコム」(会員数32万人、年間1億PV)において、2022年1月から全国のGI産品の取扱いを開始。



江戸崎かぼちゃ × セブンイレブン

「江戸崎かぼちゃのポタージュ」を2018年から茨城県内全域で期間限定販売。2021年には、北関東地域まで販売が拡大。



大口れんこん × 加島屋

地域の特産野菜を使用した「大口れんこんピクルス」を地元の醸造会社が製造。新潟の老舗食品企業・加島屋本店において季節商品として限定販売。



吉川ナス × 百貨店・ミシュランレストラン

GI登録をセールスポイントに、伝統野菜に関心があった新宿伊勢丹、京急百貨店上大岡店と取引を開始。都内ミシュランレストラン等とも取引。



農林水産省知的財産課 ☎03-6738-6442
お問合せ先 または
日本地理的表示協議会 ☎03-5567-1991
(一社)食品需給研究センター

GIマークは



国が認めた地域の逸品の証

世界100カ国以上
で導入されています！

地理的表示(GI)は
産品の名称を知的財産として保護する制度



国が産地と品質等を認めた地域の逸品です

GIマークの活用により、
GI産品とのコラボを効果的にPR！

マークの表示について

- ① GI産品を主な原材料として加工した商品の包装や広告、料理のメニュー等には、原料GI産品の名称と併せてGIマークを表示することができます。
- ② その際は、原料GI産品の名称と近接した箇所など、原料GI産品と一体的にGIマークの表示を行います。

表示例 マークを貼付する位置にご注意！

GI登録されている「霞ヶ関りんご」を主な原材料として使用したジャムの場合…



GI産品である「霞ヶ関りんご」に近接して
マークが使用されています。



「霞ヶ関りんご」を使用した「ジャム」がGI産品
であるとの誤認を与える可能性があります。

お問合せは 農林水産省知的財産課 まで

☎03-6738-6442

今金男しゃく × 湖池屋

- 2015年から、今金男しゃくを使用したポテトチップスのオンラインショップ限定販売を開始。
- 2017年から、日本の風土・文化が生み出す素材を発信する「湖池屋プライドポテト」シリーズにおいても季節限定販売。

2022年オンラインショップ限定
「ポテトチップス今金男しゃく うすしお味/のり塩」



<パッケージ裏面>



この商品は原料に、
地理的表示(GI)保護制度
登録番号第86号「今金男しゃく」
を使用しています。

出展:「湖池屋オンラインショップ」サイト(※)

GIツーリズム（仮称）構想

- **GI産品がもつ風土、匠の技、伝統、品質といった産地の物語**は、幅広いフィールドにおいてGIを展開する際の大きな強み。
- 特に、**観光分野におけるGIをコンテンツとした新たな商品・サービスの提供**は、例えば駅弁やお土産商品へのGI産品の活用、GI産品の産地がもつ物語を呼び水としたツアーの企画等を**GIツーリズム（仮称）**として**一体的に展開**することにより、**GIの新たな価値と地域の活力の創造につながる可能性**。

■ GI×観光列車

日本各地を走る観光列車。
「食」を楽しむ列車では、食堂車や車内販売ではGI産品の提供を。
「景観」を楽しむ列車では、車窓から、あるいはや途中下車で産地を探訪。



観光列車の例：「観光特急しまかせ」
(近畿日本鉄道Webサイトより)

■ GI×現地体験

実際に産地を訪れ、GIを郷土料理として楽しむほか、収穫・ものづくり等の体験を通じて産地の物語を聞く機会も。



「岩手木炭(炭焼き体験)」



「石巻せり鍋」



■ GI×観光エンタメ

産地のアイコン的キャラクターやアイドルとのコラボ。アニメやドラマの舞台・題材として話題性を狙うのも◎。



■ GI×観光スポット

GIを育んだ地域の豊かな自然や深い歴史に触れるスポットを提案。訪れた人は、「逸品」の価値を肌で実感。



「但馬牧場公園」
(但馬牛博物館併設)



「鳥取砂丘らっきょう畑」

■ GI×駅弁、お土産品

GI産品を使って地元企業が駅弁やお土産品を開発・製造。ヒット商品は都心のアンテナショップへ進出！



11 地理的表示保護・活用総合推進事業



【令和5年度予算概算要求額 149（125）百万円】

<対策のポイント>

地理的表示（GI）保護制度の活用促進や輸出拡大のため、GI登録申請から登録後のフォローアップまでの一貫したサポート体制の構築、加工品、輸出を指向する産品を含め多様な品目のGI登録申請拡大、GI産品の販路拡大等のための取組を支援するとともに、国内外におけるGI侵害事案等に対する対策を強化します。

<事業目標>

地理的表示産品の国内登録数の拡大（200産品〔令和11年度まで〕）

<事業の内容>

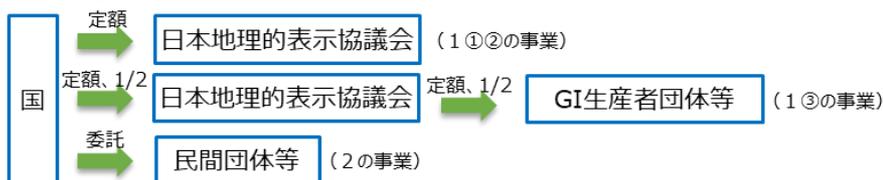
1. 地理的表示活用推進支援事業

- ① **GI申請相談・有望産品の掘り起こし**
GIの申請を支援する窓口（GIサポートデスク）を設置します。
また、地場の産品から加工品、輸出を指向する産品まで、多様な品目をGI申請に結びつけるためのきめ細やかなサポートを行います。
- ② **登録生産者団体支援**
登録生産者団体が共同して行う、GI産品の輸出や販路拡大等のための取組を支援します。
- ③ **海外でのGI等申請・侵害対策**
海外でのGI申請・登録やGI名称の不正使用等への対応を支援します。

2. 地理的表示産品模倣品等対策委託事業

模倣品対策を効率的・効果的に行うため、輸出先国に応じた知財権の確立に向けた提案、国内外におけるGI侵害事案等に対する監視を行うとともに、侵害が発覚した場合の対策などをサポートします。

<事業の流れ>



<事業イメージ>

申請から登録後までの一貫したサポート体制の構築、販路拡大等

GI申請相談（1①）

GIサポートデスクの設置



GI登録

生産者団体への
①②
支援

GI登録生産者団体支援
・食品企業、観光、料理人等との連携による商品開発・マーケティング支援
・既存ECサイト等と連携したGI産品販売支援 等

国内外でのGI侵害対策を通じた輸出環境等の整備

GI産品の模倣品等の監視（2）

・輸出先国に応じた知財権確立に向けたコンサルティング
・我が国ECサイト等におけるGI侵害モニタリング
・海外におけるGI名称等の不正使用等の監視
・冒認商標対策に関するリーガルアドバイス 等

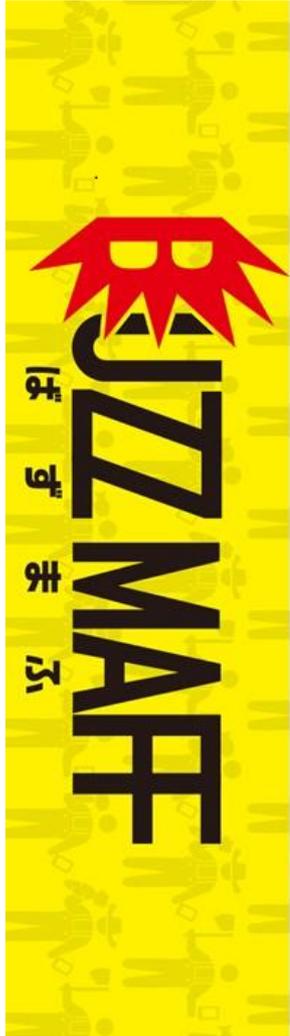
不正使用
発覚！

海外でのGI等申請・侵害対策（1③）

海外でのGI保護のため、
・GI等の海外への申請
・GI等の侵害対策
に必要な経費を支援

【お問い合わせ先】輸出・国際局知的財産課（03-6738-6317）

2022年11月本編スタート!



あおりカシス(青森) / ビーフ(兵庫) / タ張メロ(福島) / 本玉露(福岡) / 江戸崎かぼちゃ(愛媛) / 壺造り黒酢(鹿) / くまもと県産い / 川ナス(福井) / 山 / も(石川) / 三 / 能登志賀(山口) / 能登志賀(山口) / 松阪牛(三重) / 大分かぼす(大分) / 山) / プロシュット(小みかん(鹿児島) / 岩手 / ラ(秋田) / 小川原湖産大和しじみ(青森) / いたい(鹿児島) / 鹿児島黒牛(鹿児島) / マト(福島) / ヤマダイかんしょ(福井) / 大山プロッコリー(青森) / 小笹うるし(新潟) / 普通寺産四角(島根) / 田浦銀(産晩白柚(熊本) / 物部ゆ(山形) / ライチ(ベトナム) / わかやま(トマト(熊本) / 氷見稻積梅(高山) / 阿久津(知) / はかた地どり(福岡) / 川俣シャモ(

知ぬ
どんどん

だいたいじょうぶ、知ぬ。がんばって。

BUZZ MAFF(ばずまふ)とは？

農林水産省職員自らが、その人ならではのスキルや個性を活かして、我が国の農林水産物の良さや農林水産業、農山漁村の魅力を省公式YouTubeチャンネルで発信するプロジェクト。

「知ぬどんどん」とは？

知財フリークの「知ぬ」がGI応援団長に任命されたことを皮切りに、どんどんGIの虜になり、その認知度向上にどんどん邁進する姿を描く連続ドラマです。

お問い合わせ

輸出・国際局知的財産課 ☎03-6738-6442

Vol.0(パイロット版)



一人の若者が「G愛」に目覚めていく感動巨編、衝撃のパイロット版！
GI応援団長を拝命した「^ち知ぬ」は日本橋へ向かった。。。

Vol.1【爆誕】GIは…お好きですか？



突如「GI応援団長」に任命された「^ち知ぬ」。
GIを学ぶため、彼は「あのセンパイ」の元を尋ねた。

Vol.2【初出張】「愛」のゴングが鳴り響く



^ち仙台出張を命じられた「知ぬ」。そこには様々な形のG愛があった…

NEW!! Vol.3【感謝】「愛」は広がり、時空をも超える!?



GIマークの知られざる能力が解放される、よそ見厳禁の第3話!!